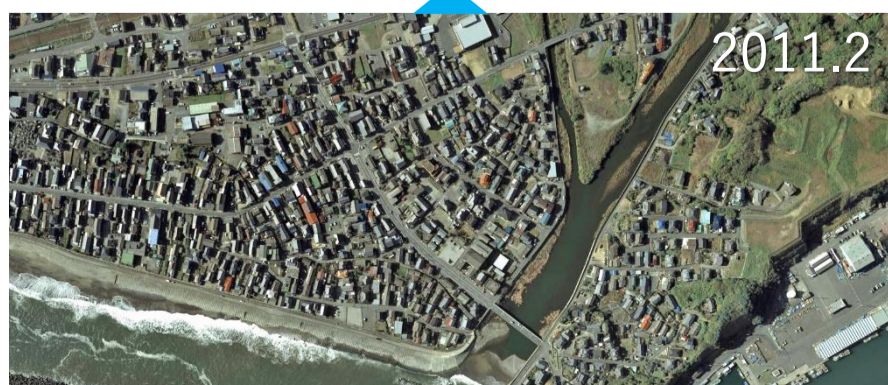


久之浜地区

福島県いわき市



久之浜のうつりかわり



来て
見て
久之浜

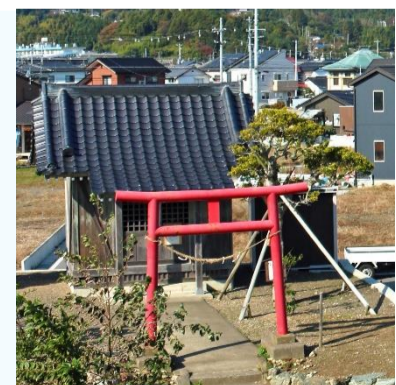


浜風きらら

仮設店舗から再出発。
商店街と住民の憩いの場。

秋葉神社

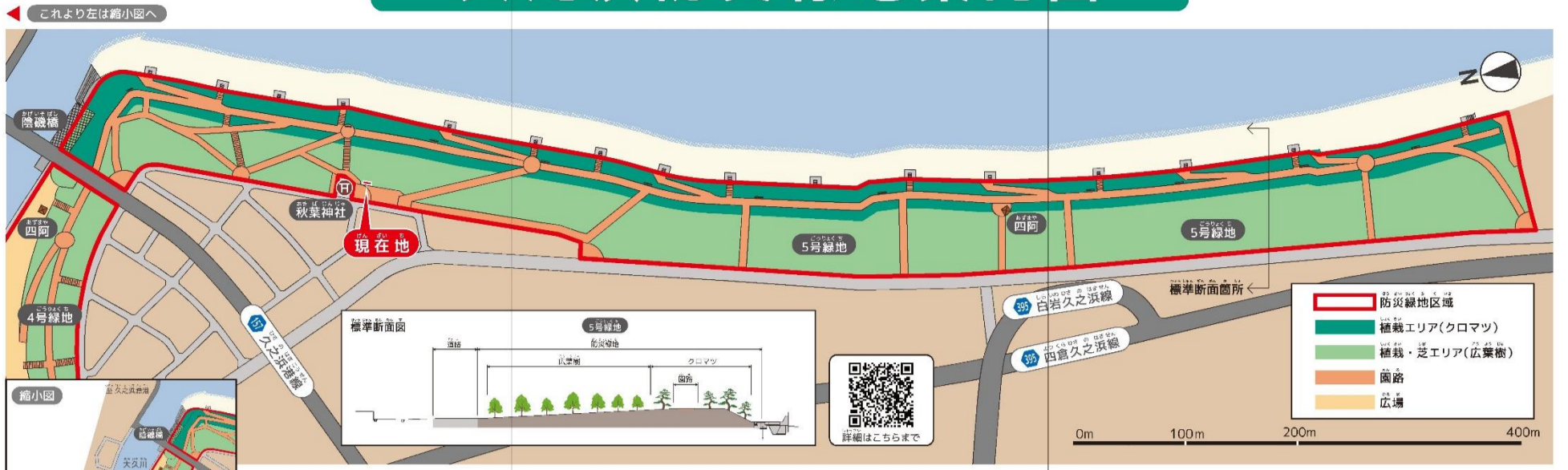
津波に耐え、残った神社。
防災緑地に隣接。



久之浜・大久 ふれあい館

いわき市役所の支所。
震災時の写真・資料も展示。
津波避難ビル。

ひさの はま ぼう さいりょく ち あん ない ず 久之浜防災緑地案内図



『防災緑地とは…』

防災緑地は、①津波から人や家を守る、②地域の交流の場、③緑豊かな環境や景観をつくるという3つの大きな役割をもっています。
また、川や海の堤防と道路がいっしょになって津波から地域を守る「多重防御」という働きによって、防災力が総合的に向上したまちづくりを目指しています。

『久之浜防災緑地について』

久之浜防災緑地は、延長約1.3km、幅約50mで面積11.2haです。
防災緑地の海側には潮風に強いクロマツ、住宅地側には久之浜地区に自生している代表的な樹種（クヌギ等の広葉樹）を植えた緑地帯となっております。

ぼうさいりょく ち 防災緑地をきれいにしましょう。

久之浜防災緑地は、みなさんが楽しく過ごすための施設です。施設をいつもきれいにするためには、一人一人がマナーやルールを守ることが大切です。
お弁当やジュースの空き缶などのゴミ、また、ペットのフンは必ず持ち帰りましょう。

施設に関するお問い合わせ先 福島県いわき建設事務所管理課（電話）0246-24-6122

※この案内図は、防災緑地に実際にあるレイアウトを採用しています。

久之浜海岸のハマエンドウ・ハマヒルガオ

ハマエンドウとハマヒルガオは、塩分に強く、地下深くまで根を伸ばして水分を得て、砂浜にはうようにつるを伸ばして花を咲かせる多年生の植物です。

毎年5月、砂浜に薄紫色の可憐な花を咲かせ、浜辺を彩る風物詩として市内外から多くの方が観賞に訪れていました。しかし、東日本大震災の津波により群生地が縮小したため、地元のボランティアで苗の移植を行うなど、大切に育成・増殖に努めています。



▲震災前のハマエンドウの群生



▲震災前のハマヒルガオの群生



防災緑地入口看板



あずまや
4号緑地の四阿



海の見えるベンチ